

「遠隔言語訓練」について

2020 年 5 月 7 日

デンタル・マキシロフェイシャルセンター
センター長 森 悦秀

新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえて、現在、九州大学病院では特定機能病院として医療体制を維持するため、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策強化を目的とした診療制限を行なっています。そのため、当面の間、一般診療を制限しておりますが、**口唇口蓋裂等の患者さん**の場合は言語訓練の大幅な延期は望ましくないため、テレビ電話による再診・遠隔言語訓練を実施します。（実施の手順は別資料を参照ください）

「遠隔言語訓練とは」

パソコンやタブレット、スマートフォンを用いて遠隔地から診察・言語訓練を受けることができます。診察時は、歯科医師・言語聴覚士等の医療従事者の他、接続を行うための技術スタッフ（当院所属）が同席します。

なお、対応可能時間は平日 9 時-17 時の間です。

「費用について」

保険診療で行います（電話再診料 73 点+管理料 55 点のみ：自己負担分（3 割）約 500 円）。遠隔言語訓練に対して追加で当院へお支払いする料金が発生することはありませんが、各自必要な機器等の準備やアプリのダウンロードおよび遠隔言語訓練にかかる通信費用は各自でご負担ください。

「機器準備、通信について」

QR コードまたはウェブブラウザからウェブサイトを閲覧できるパソコン、タブレット、もしくはスマートフォン、また上記の機器が接続できるインターネット回線（有線 LAN、Wifi、3G/4G/LTE 回線）の準備が必要となります。

参加者は、事前に（予約日の 3 診察日より前までに）連絡先や使用する機器の情報を当院技術スタッフへ連絡し、前日までに接続テストが必要です。対応可能時間は平日 9 時-17 時の間です。当日と同じ部屋、機器・ネットワーク環境で実施してください。

当日は、説明開始の 10 分前までに接続調整が必要ですので、時間厳守の上、必ずご参加ください。当日の通信状況に応じて、実施できない場合があります。

通信は厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に従い適切なセキュリティ対策を実施して行いますが、故意に傍受される可能性をゼロにはできません。

「個人情報」

遠隔言語訓練を行うにあたり、知り得た患者さんの個人情報は、「個人情報に関する九州大学病院の基本方針」に基づき保護いたします。

「実施に関するお願い」

できるだけ生活雑音の入らない場所での接続をお願いします。

訓練実施後はアンケートにご協力ください。

尚、今後の感染拡大の状況次第では、診療制限内容が変更となる可能性があります。

緊急事態宣言が解除された後は、このような遠隔言語訓練は実施できなくなる可能性があります。